



4月23日～5月12日

こども読書週間

記念企画！

4月30日

図書館記念日



▶こどもの読書週間と図書館記念日を記念し、期間中各図書館で企画を開催します。

【中央図書館】

- ・心トキメク☆胸おどる♡ブックパック（絵本とYA図書の福袋貸出・特製しおり）
- ・手作りしおりプレゼント♪



【こども図書館本の森】

- ・みんなで本棚をつくろう!!（参加型壁面展示）
- ・HAPPY BOOKS（絵本の福袋貸出）

【やさと図書館】

- ・何がいるかな？みんなで描こう大きなとしょかん水族館（参加型壁面展示）

※各企画無くなり次第終了。

初心者も大歓迎！

新年度、図書館を利用してみませんか？

▶館内にはどなたでも入館でき、資料をご覧いただけます。資料の貸出には利用カードが必要です。身分証をお持ちください。

◆こども図書館本の森

5日(土) おはなし玉手箱（午前10時～）

10日(火) ひよこのおはなしかい

（午前10時30分～）

19日(土) むかしむかしのおはなし会

（午前10時～）

◆郷の本棚やさと図書館

12日(土) おはなしフレンズ

（午後2時30分～）



▲井関地区・代田の大人形

時の記憶

シリーズ 233

「石岡の昔話を掘る」

岡文化振興課（支所）

Tel 43-1111（内線1457）

石岡市内では数多くの昔話が語り継がれています。その一部は平成30年にふるさと歴史館にて開催した企画展「むかしむかしの物語」でご紹介しています。

今回のふるさと歴史館企画展はその第二弾として、前回紹介できなかった昔話の中から、井関地区の特徴的な民俗行事である大人形にまつわる「井関村の大人形」や、川又地区にある安産を願うお地蔵様のお話である「人腰地蔵」、人助けの昔話である「無駄骨弥兵衛さんのはなし」など、特に神仏への祈りや感謝、そして人の情けに関するものを取り上げます。

また、今回の展示ではふるさと学習でも活躍されている作家先生たちの紙芝居作品も紹介しています。あたたかな紙芝居の絵をみながら、市内に伝わる昔話の時代背景やその舞台となる史跡を知っていただければと思います。

昔話の多くは、親から子へ、子から孫へと口伝いで受け継がれてきました。もしかしたら皆さんが聞いてきたものと展示では内容が異なるものもあるかもしれません。そうした変化も一つの味として展示をお楽しみください。

ふるさと歴史館第40回企画展

「石岡の昔話を掘る」

―昔話にみる 人々の祈りと感謝のこころ―

期間／4月9日(土)～7月6日(日)

場所／石岡市立ふるさと歴史館

休館日／月曜日（祝日の場合は翌日）



いしおか俳句同好会

春浅し自立する子に家電品
婆とても思ひは数多青き踏む
残業の子供世帯のおでん煮る
春浅し亡き姉思ふ古上着

やさど俳句会

今も咲く百年過ぐる垂れ梅
春きざす光と風が枝々に
滔々と堰にあふるる春の水
牛鳴くや畑いちめんの仏の座

いしおか川柳会

胸キュンで要精検の心電図
家がいい妻の手料理旨い酒
カクテルの中で酔ってるサクラランボ
ノナルと知って告白受け入れる

石岡俚謡会

春のぬくもり 包んだ風が 夢を運んで きた巳年
今朝の大霜 笑顔で受けて 意地で耐えてる 寒の梅
歳を忘れて 登山に夢中 終わりに今年で 拝む富士
何も変わらぬ 定点写真 能登はそれでも 前を向く
たった一つを 病む児の粥に 母の想い出 寒卵
冬の夜には お鍋にしたい 高い野菜に 苦心する
これが定めか 人生行路 何故か苦勞が ついて来る
なぜか近頃 心も寒い 霜夜しみじみ 独り酒

投稿作品

ぼっかりと浮いて自転する星に暑さ寒さに耐えて生き抜く
とんび舞う獲物を探す冬の空

菅野 憲枝(南台)
前川 豊美(石岡)
山口 美津子(総社)
四日市 ゆみ子(旭台)

羽生 俊(柴内)
峰下 淑子(部原)
越智 旅舟(太田)
山崎 景子(瓦谷)

金本 優(東成井)
小林 凪(総社)
桜井 紀美子(青田)
小川野 蛙(府中)

石塚 芳華(石岡)
篠原 美千代(国府)
前島 くに子(貝地)
小川野 蛙(府中)
暁 夢華(総社)
秋野 もみじ(南台)
見明 節子(若宮)
助川 浩史(府中)

鈴木 君江(山崎)
羽生 好之(三村)

スポーツ協会だより

第19回「剣道部」

剣道は全身運動によって、心身を鍛えてくれ、日本の伝統文化の「師に習う」「場に習う」「友に習う」「自分に習う」などが習慣となって、心身ともに成長していきます。また、礼儀を少しずつ学ぶとともに「初心不可忘(初心忘れるべからず)」といった素直な気持ちも養ってくれます。

打って打たれて共に習う、真剣な稽古から、コミュニケーション・分かち合いの気持ち・人を尊重する気持ちも学べ、先生と一緒に大きく成長していきます。

老若男女区別なく、師弟同行(弟子は師匠から、師匠は弟子から共に学ぶこと)に取り組み、若いうちに鍛えましょう。

※詳しくは二次元コードから市内道場をご

確認ください▶

〒石岡市剣道連盟事務局(富田)

TEL 090-4623-1524



▲府中剣友会の稽古の様子